

白馬尻 八方尾根宿泊例会

白馬林道「猿倉から」と「八方尾根自然研究路」

日時：2023 年 7 月 29 日（土）～30 日（日）

場所：29 日：6:00 京都駅八条口南―猿倉～白馬尻 宿泊：ペンションまいふえろう

30 日：黒菱駐車場―兎平―黒菱平―第 1 ケルン～第 2 ケルン～八方池―京都駅八条口

天候：曇り

参加：20 名

宿泊企画チームが企画

植生環境：

八方尾根は北アルプスの唐松岳付近からほぼ東に伸びる距離約 7km、標高差 1900m の壮大な尾根です。植生は一般に本州中部ではおよそ標高 1500m までを山岳帯、2500m までを亜高山帯、それ以上を高山



帯に大きく分けられますが、八方尾根では 2060m の八方池付近より下部に多くの高山帯の植物が生育しています。これは非常に珍しく、八方尾根が蛇紋岩（超塩基性岩の一種）という特殊な地質であるためと考えられています。また、八方尾根は、多雪地のため、地形的に湿地、雪田、草原、尾根という変化にとんだ植生環境に恵まれ、湿性、中性、乾性植物などの多種多様な植物が豊富に見られます。

藤井猛著 「花かおる八方尾根」より

白馬の 裾野一面 咲き誇る 花々の名を あたまに刻む
ミヤマとか タカネやオオバ 付くだけで どう違うのか
はっきりしてね （中川）



ヤナギラン

樹木に囲まれた素敵なお宿、八方尾根の高山植物、白馬三山の眺望と

大満足の 2 日間でした。涼しくなったら下界におりるアキアカネが、ちょっと羨ましい気がしました。今、花の種類をハンドブックで見直しています。（榎）



猛暑が続く京を出発。涼しさと高山の花を求めての旅です。お世話くださった方々、自然が大好きな同行者、宿での食事とお酒、それと大事な天候、それぞれに幸運に恵まれました。 謝謝 （近藤）

白馬八方尾根は鉄とマグネシウムを含む蛇紋岩でできていて、特有の植物との出会いがありました。高山の景色も楽しかったです。でも蛇紋岩は風化が早くて壊れやすく、表面もつるつるで上り下りに体力を消耗しました。（松井）

企画担当者は3か月程前から準備を進め、開催当日の天候を願い、安全で楽しい白馬・八方の旅に成ればと企画しました。夕食後の懇親会（差入れあり）も盛り上がり、ほぼ予定通り無事帰宅。

団長？古結としては、皆さんの大人の対応に感謝・感謝です。

（古結）



モウセンゴケ

黒菱平は標高 1680m とあるが もうそこは色とりどりの高山植物の花園さらにリフトに乗って 1830m まで、いよいよ山登り 上がりとは下りは別々の道を通れるのでいっぱい植物を観ることが出来て感激。特にムシトリスミレに出会えて感無量でした。（出口）



ヤグルマソウ

出会えて嬉しかった

八方尾根、黒菱平に広がるお花畑、キンコウカ ミヤマホツツジ ミヤマトウキ ハップウタカネセンブリ エゾシオガマ コウメバチソウなどいっぱい いっぱいありがとう（北村）

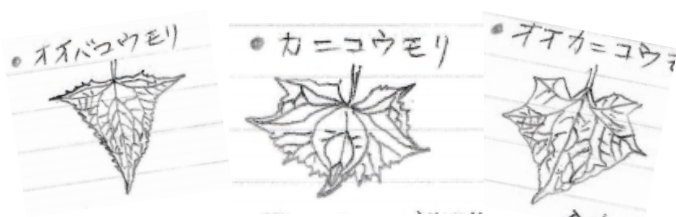
キンコウカ・イワイチョウ・ウメバチソウの出会いは長年の夢だった。セリ科も少し分かった。八方自然研究路は花の園。ZOOMでの事前勉強会をしていただいた事、地質と植物の資料のおかげです。（正木）

7月29日の猿倉から白馬林道と、翌日の八方尾根自然観察路と全く異なる環境の自然観察が出来、八方尾根では天空のお花畑で高山植物の「らんまん」、多種、多様、その群落を堪能する。又行きたい！（眞田）

八方でスキーを楽しんだ青春時代から半世紀近くの時が過ぎる。2023年の夏、八方の雄大な景色の中で暑さを忘れ日頃お眼にかかる事の無い高山の花を多く観る。まいふえろうのお料理と自家製果実酒も絶品。それにオーナーさんの歓待も嬉しかった。（久間）



黒菱平 お花畑



コウモリ類3兄弟/オオバコウモリ・カニコウモリ・オオカニコウモリ(配布資料より)

初めて宿泊例会に参加しました。皆さんに教えて頂きながら、多くの高山植物を観察することができ、充実した2日間になりました。企画頂いた事務局の皆様ありがとうございます。来年もぜひ参加したいと思っています。（武永）

白馬山麓、八方尾根訪問は期待一杯でした。山道を歩いても目的が違うところも景色が違うのかという印象です。皆さんに教えられ、新たな知識が蓄積されました。ありがとうございました。（廣野）

久しぶりに宿泊例会、膝の調子もよかったので大変楽しく観察会に参加できました。たくさんの花に出会いましたが印象に残っているのはミネカエデの真っ赤の葉柄です。平地ではなかなか見られず貴重な体験でした。八方池まで行けなかったのは残念、それから“大雪溪”は3日持ちませんでした。

（上月）

就職した頃、大雪溪から白馬岳に登るために足速に歩いた白馬岳林道。その時、まだ草花をほとんど知らない私にとって、白馬尻の山小屋近くのキヌガサソウの群落にすごく感動を受けた。今回は、その感動の思い出を楽しみにしていたが白馬尻まではいけなくて残念だったが、宿泊例会はいつも楽しい。さて来年は…。 （清水）



キバナノカワラマツバ



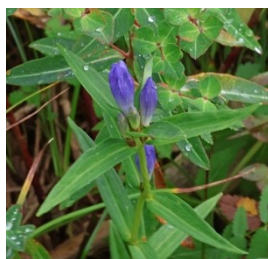
ムシトリスミレ



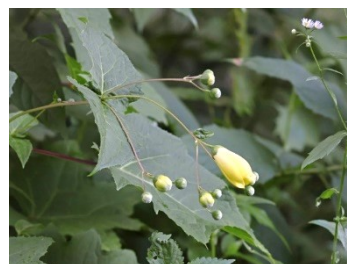
クガイソウ、シモツケソウなどが咲くお花畑



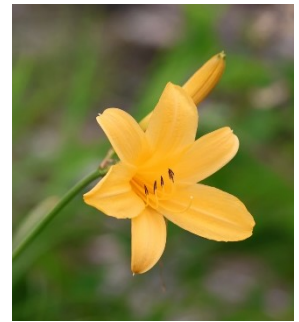
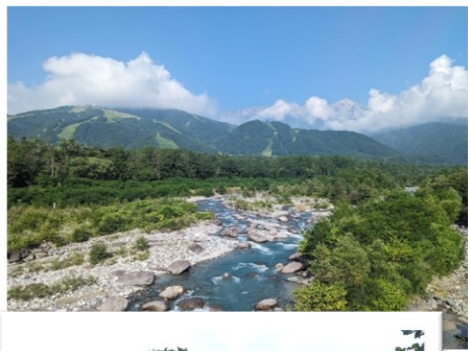
マルハナバチ



オヤマリンドウ



キレンゲショウマ



ハクサンシャジン

ニッコウキスゲ



ハッポウタカネセンブリ



ウメバチソウ

ミドリヒョウモン



キアゲハ



アオゲラ

ヒメギス
(幼虫)



タカネマツムシソウ



イカリモンガ



ミヤマアズマギク



ミヤマウイキョウ



ヨツバシオガマ